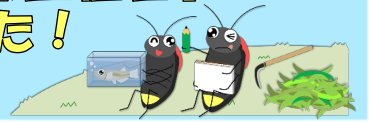


多面的機能支払活動組織「新田地区農村環境保全組合」で ホタル水路の除草と生き物調査会が行われました！



令和5年7月30日（日）、栗原市志波姫八樟（やつくぬぎ）地内で、今年も多面的機能支払活動組織「新田地区農村環境保全組合」によるホタル水路の除草作業と生き物調査会が行われました。

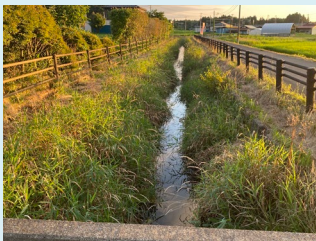


ホタル水路の除草作業

当日はまず午前6時集合で、除草作業を行いました。普段この水路はホタルのすみかとしているため、ホタルが飛び立ったこの時期に除草を行い、環境整備を地域の方々の手で行います。

地域のたくさんの方々が一体となって、約1時間かけて除草作業を終えました。

作業前



作業の様子



作業後



ホタル水路の生き物調査会



7時から生き物調査が行われ、構成員や地域の子どもたちと保護者あわせて約40人が参加しました。昨年と同様に、まず田んぼ脇の水路で生き物を捕まえたあとに、ホタル水路に網を仕掛け、そこで捕れた生き物を講師の先生に説明をいただきました。早朝の清々しい空気に包まれる中、皆さん楽しんでいました。

生き物調査会の様子



今回はさまざまな生き物12種類の名前や生態について先生に詳しく解説していただきました。また、生き物を自由に観察する時間も設けられており、好奇心旺盛な子どもたちは興味津々な様子で生き物たちとの触れ合いを楽しんでいました。（観察後は水路に返しました）

最後に参加してくれた子供たちには様々な生き物が描かれている下敷きやトンボの図鑑が配られました。今回の生き物調査会が楽しい夏休みの思い出になったと思います。